



'20/春号 VOL. 28

# おかもと陽子

守りたい!あなたの生命、生活を



公明党

## 通信



日々の活動は、facebookでもご覧いただけます。

発行 岡本陽子 宗像市自由ヶ丘7-6-1 Mail: taiyoudaisukinayoko@gmail.com  
責任者 ☎0940-25-5344 URL: http://www.okamoto-youko.jp

### 新型コロナウイルス感染症から市民を守る



令和2年2月20日、「宗像市コロナウイルス感染症対策本部」を設置

#### 新型コロナウイルス感染拡大に対応する2019年度一般会計補正予算の概要

補正前: 36,443,691千円 補正額: 122,916千円 補正後: 36,566,607千円 歳入は、国、県支出金等の他、財政調整基金繰り入れ金を充てる。

#### (事業内容)

- ① 感染予防強化として消毒薬やマスク購入費の増額
- ② 学童保育所、放課後デイサービス事業の開所時間延長による指定管理料、また学校給食停止に伴う諸費用の増額
- ③ 市民生活、市経済への影響を最小限にするため、中小企業資金繰り支援として、県の融資制度である「緊急経済対策資金」活用に係る利子補給の増額
- ④ 不測の事態に対応できるよう予備費の増額



新型コロナウイルス感染症症状、経済・資金面の相談窓口(詳細は宗像市HPをごらんください。)

業績悪化の貸付金利補助	雇用関係の支援	資金繰りの支援
宗像市緊急経済対策資金利子補給制度 宗像市商工観光課 (0940-36-0037) セーフティネット保証4号・5号 宗像市商工観光課 (0940-36-0037)	雇用調整助成金の特例措置 福岡助成金センター (092-411-4701) 小学校等の臨時休業に伴う保護者の 休暇取得支援 厚労省 (03-5253-1111)	資金繰り・経営相談窓口 (0940-36-2268) 宗像市商工会内会議室 5月下旬迄の毎週火・木 生活困窮の相談窓口 (36-9570) 生活支援課自立生活支援係 一時的な生活資金の緊急受け付け (37-1300) 宗像市社会福祉協議会
感染症症状の問い合わせ 宗像・遠賀保健福祉環境事務所 (0940-36-6098) 夜間・休日 (092-471-0264)		

#### ~新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言後に閉館した宗像市民図書館を視察~

議員控室等の図書コーナー設置について図書課司書、職員と協議。その際に閉館中の市民図書館内を視察させていただいた。館内は借り手がない書籍で溢れており、いずれ開館するときのために書棚の消毒、書籍整理をされている職員。調べる学習コンクールでは「トイレについて調べたら今の社会が見えてきた!」全国で優秀賞を受賞したが、表彰式は中止になったとのこと。いつか全国の人にこの作品をみてもらいたい。様々なことが自粛になり誰一人いない図書館は寂しい。その中で電子図書、手作りの書籍紹介コーナー、書棚など何とか市民に書籍に親しんでもらおうと工夫。図書館を大切に思う職員の熱意が光って見えた。

「電子図書館」のご案内

宗像市民図書館では、2019年10月1日(火)10時から電子図書館サービス開始

【電子書籍】  
電子書籍を5点まで15日間、ご自宅のパソコンやスマートフォンで読むことができます  
利用するためには、次の手続きが必要です

【電子雑誌】  
電子雑誌は、紙面をそのまま印刷して読むことができます

IDとパスワードの発行

受付開始 9月18日(水)10時から(休館日を除く)

場所 宗像市民図書館カントリー

対象 中学生以上の宗像市民

持ってくるもの 図書館利用カード  
本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)

◎ 図書館利用カードは、本人確認書類がなければ5分程度で作れます  
◎ 図書館利用カードの発行には、100円がかかります

問い合わせ 宗像市民図書館 0940-34-2263

# 代表質問

## 3月定例会

岡本 陽子

《社会常任委員会委員長》《議会運営委員会副委員長》



### 公明党は市長が施政方針で示した総合計画4つの柱について代表質問



#### Q.1

#### 元気を育むまちづくり

教育環境の充実、健康づくり、高齢者対策、女性の活躍推進など質問。県立特別支援学校建設について地場企業育成の観点から建築工事は分割発注の必要性に関しては地元事業者への配慮を県に願う。市内小中学校の1人1台環境におけるICT活用計画等については市の財源的負担が大きい、目まぐるしく変化する通信環境の見通しが出来ない為、申請を見送ると答弁。

#### Q.2

#### 賑わいのあるまちづくり

創業支援専門の民間施設「fabbit宗像」が赤間駅南口にオープンするが、どのようにまちの活性化に寄与するのかという質問に対し、これまで“宗業”者応援ネットワークで毎年20人程度の方が創業している。Fabbitが加わることで官民連携し、本市で創業されるさらなる増加を目指し、それが人を呼び込み、宗像が稼ぐことにつながっていくと答弁。



#### Q.3

#### 調和のあるまちづくり

国は内水氾濫による被害を防止するため、緊急浚渫推進事業で地方の中小河川の整備を支援する方針を出した。本市の釣川本体並びに内水面対策に関しては県に働きかけたいと答弁。団地再生、都市再生に関しては、これまで進めてきた定住化政策をより効果的な補助制度に見直し駅周辺の新たな開発を誘導すると答弁。

#### Q.4

#### みんなで取り組むまちづくり

持続可能な目標（SDGs）の推進、ICTを活用した業務改革による職員の働き方改革のコスト削減効果について質問。SDGsに関しては全庁が共通目標をもつことによって連携が図れ、その結果、だれ一人取り残さない持続可能な社会の実現を目指す。ICT活用によって、業務効率化とともに5年間で約1億2千万のコスト削減を目指すと答弁。

### 2020年度 宗像市の予算

(ポイント) 事務・事業の効率化。経常経費の圧縮。社会保障関係経費増加に備え基金、市債残高を管理する。

**一般会計予算は、348億3千万円 国保特別会計・下水道会計含め、当初予算額 601億4千万円**

#### 宗像市財政状況の見直し (目標値は財政安定化プランの目標値)

基金残高	201.1億円	元金は取り崩すことなく残高維持に努める
市債残高	251.3億円	目標数値250億円以下。将来世代負担少なく
経常収支比率	94.7%	目標値95%以下。経常経費削減が急務

(国民健康保険税の大幅な引き上げ緩和) 本年度、国保税の歳入不足が見込まれ、全額保険税で賄うべきところ宗像市国民健康保険基金を活用し、医療給付費分歳入不足額(16,894千円)を全額基金で賄い、現行の税率に据え置いた。

#### 出会い

#### 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言後に様々な市民の声が届きました。

#### 語らい

休業要請がはっきりしていないようだし休業したら助成金がきちんと出たらよいが、条件もあるようで借入金だけだと長引いた時不安。お客の激減と感染予防で休業決断したが、家賃は発生する。政府の思い切

った補助金や助成金の予算を期待しているし、申請手続きの簡素化や早期の実施が不可欠ではないか等、最も多いのが個人事業主、飲食業の方からの相談だ。子供の面倒を見る人がいないため、仕事を休まなければならない。介護予防のため通っている場所だが、感染予防のため休みたい。そうすると筋力が落ちてしまう。これも深刻な問題だ。健康とは肉体的、身体的、社会的に健康な状態を言うというWHOの定義を覆す状況。これが、終息に向かうために「今こそ政治が国民の生命、財産、生活を守るときではないでしょうか?」と言われた市民の声に応えるため、市民の小さな声を届け、公明党のネットワーク力を発揮したい。